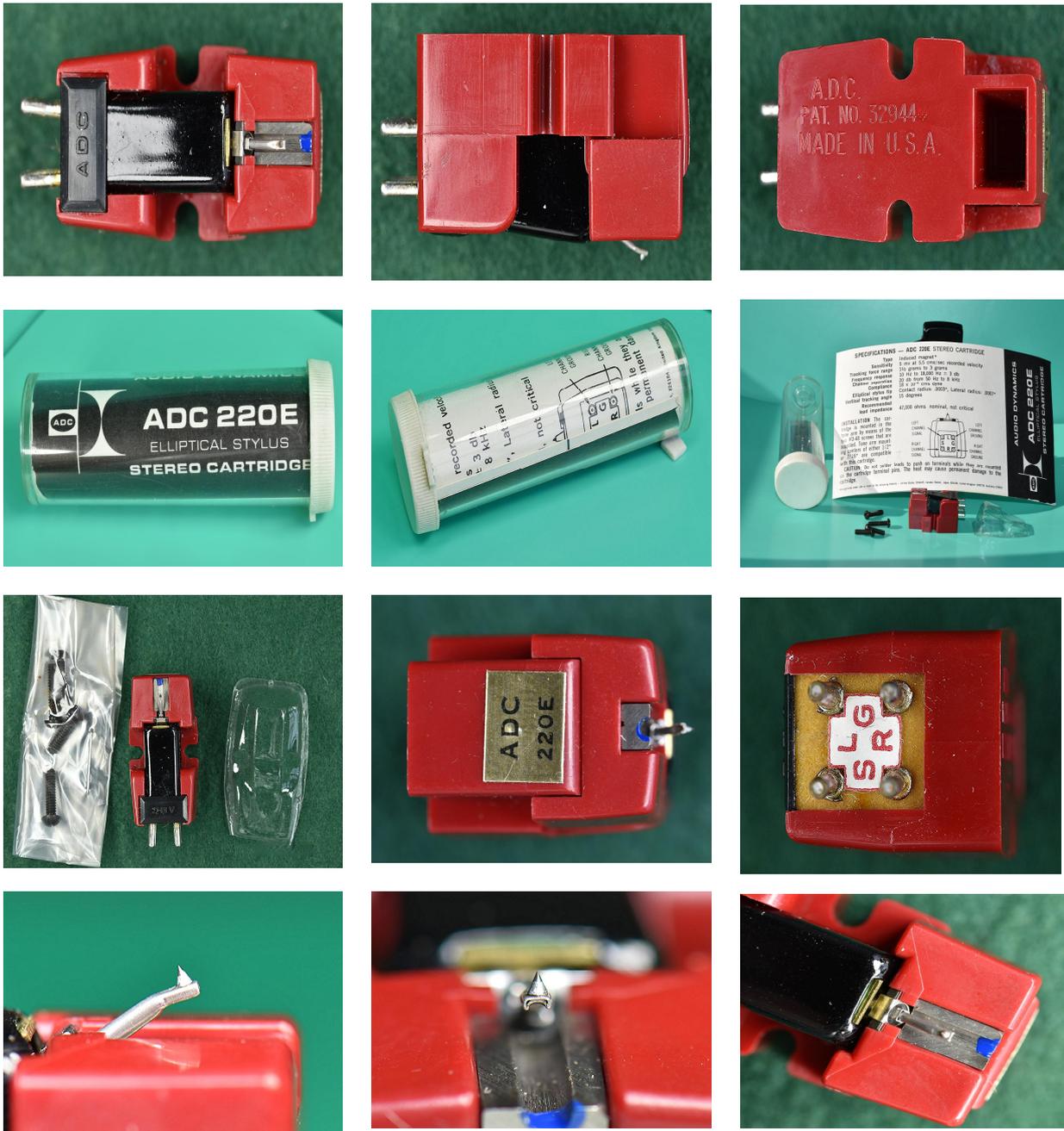


NO:2.1 形式 : 220E エーデーシー (AUDIO DYNAMICS COP.)



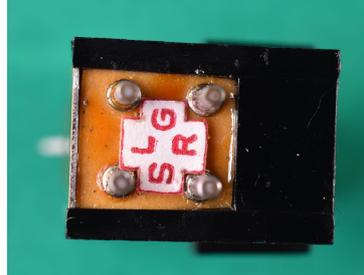
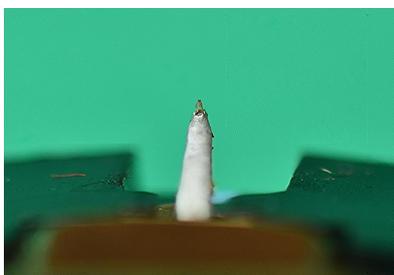
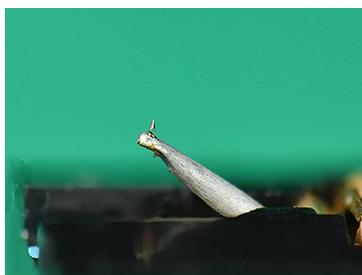
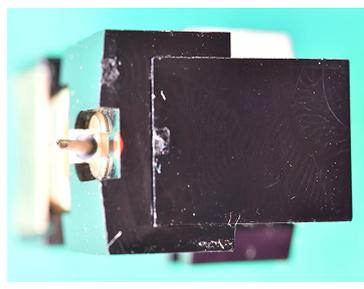
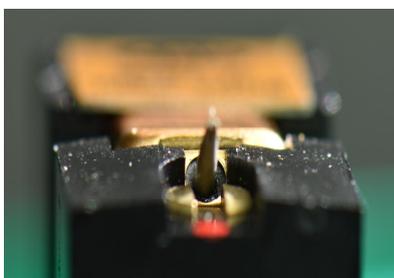
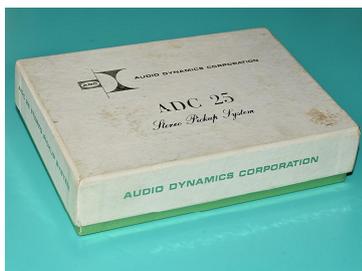
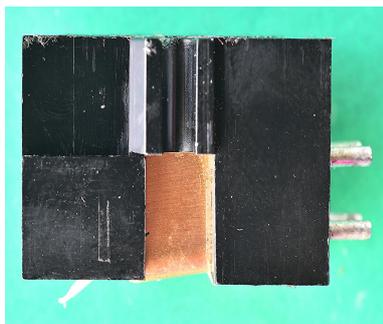
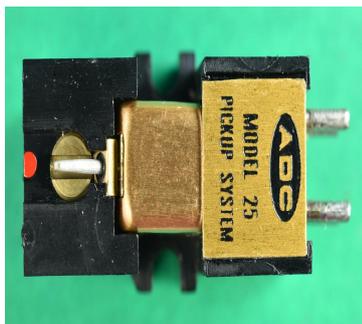
- ① IM、② 10 - 18,000Hz ③ 5.0 (mV,1kHz) ④ 0.3mil x 0.7mil、⑤ 7.0 Ω ⑥ 1.5 - 3.0g ⑦、⑧ 47 kΩ
 ⑨ 15度 ⑩、⑪ 20 (dB,1kHz)、⑫、⑬ 18 (x10⁻⁶cm/dyne) ⑭、⑮、⑯ 8,000、⑰、⑱ 取扱
 説明書

説明 : 1991年製造中止、IM型であるのでカンチレバー部が軽量になり、コンプライアンスが大きくとれている。ADC (Audio Dynamics Corporation) の特徴はADCが開発したIM (Induced Magnet) 方式。針の交換が容易である。スタイラスの後部に小さな軟鉄のカラーがあり、そこに磁気が誘起される。重たい磁石は固定されており、可動しないのが軽量化の利点となっている。外部からの磁気に対し遮蔽されている。

コメント : ケースが薬の入れ物の様、シンプルで変わってる。2.2gで試聴したところ明瞭感のある切れの良い音ができます。

NO:2.2 形式 : ADC25

エーデーシー (AUDIO DYNAMICS COP.)



- ① IM、② 10 - 24,000Hz ③ 4 (mV,1kHz)、④ 下記記載、⑤ 8、⑥ 0.5 - 1.25g ⑦、⑧ 47 k Ω 、⑨ 15度 ⑩、⑪ 30 (dB,1kHz) ⑫、⑬ 35 (x10-6cm/dyne)、⑭ k Ω 1kHz)、⑮、⑯、⑰ 20,000 円 ⑱、⑳ 取扱説明書

製造者説明 : IM型、小さな軟鉄カラーが磁化し、カンチレバーが軽量となる。針の交換 : 1、取付け前に針を軽く指で上下し、ダンパーを柔らかくする。2、室温は20℃位、3、コイル導通にテスターを使用しない、4、接点の接触が確実になされているか注意(目視で事前に確認する。5、針の上下動がスムーズであるか注意が必要。

コンプライアンスが大きくとれている。3個のスタイラスが付属。1991年製造中止。カンチレバーはテーパーチューブ。

コメント : 1.0gで試聴した結果は次の通り。

- 1 0.06mil 丸針 (白) : メリハリのある力強い、耳障りの良い疲れのない音
- 2 0.3x0.7mil 楕円 (赤) : 歪み感のない明瞭度の良い、澄んだ音。
- 3 0.3x0.9mil 楕円 (青) : 歪み感のない、気持ち良い音。

NO: 2.3 形式 : Super XLM MK - II エーデーシー (AUDIO DYNAMICS COP.)



- ① IM ② 15 - 50,000Hz ③ 3 (mV,1kHz) ④ 0.2 x 2mil シェパード ⑤ 5.75g ⑥ 0.75 - 1.5g ⑦ 375 ⑧ 47 k Ω
- ⑨ ⑩ 100 (pF) ⑪ 28 (dB,1kHz) ⑫ 1 (dB,1kHz) ⑬ 30 (x10-6cm/dyne) ⑭ 750 (Ω 1kHz)
- ⑮ 300 (mH, 1kHz) ⑯ 1979/1 ⑰ 23,500 円 ⑱ 無 ⑳ 取扱説明書、SG '84 - '85

製造者説明 : このカートリッジはスーパー4chにも対応できる最高級のタイプであり、他にXLM MK II、VLM MK IIがある。軽量な小さな軟鉄カラーの磁束の変化で、4CHの周波数帯域に対し低歪みの信号を得ている。1991年製造中止。

コメント : 試聴したところ歪み感のない柔らかな美しい音、特に中低音が豊かだと感じた。